

立命館経済學

第 35 卷 第 2 号

1986年6月

内 容

論 説

- 産業合理化と労働改革(上)……………三 好 正 巳 1
京都市産業経済の趨勢と問題点(下)……………若 林 洋 夫 23
——「都市衰退」傾向諸相の分析——

研 究

- 世界市場における価値法則と国際価値論(Ⅱ. 完)……………杉 本 良 雄 73
——木下悦二教授の所説の検討——

資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(10)……………後 藤 靖 95

紹 介

- Richard F. Kahn『Keynes「一般理論」への
道程』(2)……………磯 部 智 也 131

- 共同研究室 …………… 157

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第34巻・第6号

論 説

- 日本資本主義形成期の華族の財産所有状況……………後 藤 靖
戦前期日本におけるマルクス主義経済地理学（下）……………杉 野 圀 明
現代の「技術革新」とその歴史的位罫……………坂 本 和 一

研 究

- 世界市場における価値法則と国際価値論(1)……………杉 本 良 雄
—木下悦二教授の所説の検討—
DGB 81年基本綱領と西ドイツ労働組合運動（下）……………布 川 日 佐 史
共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第35巻・第1号

論 説

- 戦後日本の統一戦線運動……………塩 田 庄兵衛
京都市産業経済の趨勢と問題点（上）……………若 林 洋 夫
—「都市衰退」傾向諸相の分析—

資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(9)……………後 藤 靖

紹 介

- Richard F. Kahn 『Keynes 「一般理論」への
道程』(1)……………磯 部 智 也

海外留学記

- パリの変貌——二十年ののち—— …… 奥 村 功

発行所 立命館大学経済学会